

こうしゅう 市議会広報

- 特集① 市内全学校へ出前授業！…………… P 2
- 特集② 議長・副議長就任の抱負…………… P 3
- 6月定例会レポート…………… P 4～
- 一般質問 8人の議員が市政を問う！…………… P 7～
- 常任委員会レポート…………… P 16～

75号

2024.7.31 発行
山梨県甲州市議会

「あきらめない限り
夢は、叶う」
塩山ハンドボールスポーツ少年団



マチイロ

マチを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで

激闘！「塩山体育館」夏の第37回全国小学生ハンドボール大会出場権をかけた一戦！
- 塩山ハンドボールスポーツ少年団 -



平塚 悟 議長

第18代甲州市議会議員 平成29年11月市議会議員当選。現在2期目

「市民の負託に答えていく議会を目指して」

去る3月定例会におきまして、第十八代議長を拝命致しました。このことは、私にとりまして身に余る光栄であり、身の引き締まる思いであります。

甲州市は発足から来年で20年の節目を迎えます。私の願いは、甲州市に生まれ育ったこと、移り住んだこと、この街で日々生活していることに誇りを持ち、人と故郷を愛し、「生活に安全感」をもたせられる甲州市にすることです。また、次世代を担う子ども達がこの街の伝統と文化によって心身ともに健やかに、豊かに育まれていくことで「将来に希望」を持つてもらいたいことを大事にしたいと考えています。

現在、市政には少子高齢化と人口減少にもなる様々な課題がありますが、課題解決に向けて議員全員が一丸となり全力で取り組む、市政の二元代表制の責任を担う議会の責任を果たしてまいります。

我々議員はみな違うバックボーンを持ち、個々の考えや感性は異なり、視点も違います。だからこそ、副議長や各議員、各委員会の委員長とコミュニケーションを

そのために、議会改革を推進していくにあたり議会の機能強化や議会活動の透明性の向上を目指す以下3つの目標を掲げます。

- 1 議会の見える化を推進し、広報・広聴活動の充実を図ることにより、市民に開かれた議会を目指します。
- 2 議会からの政策立案・政策提言サイクルの充実・強化を図ります。
- 3 議員間討議を導入し、議会審議の活性化を図り、市民への説明責任に努めます。

私は議長として、合議制のもと十分な議論を重ねて市民の負託に答えていく議会を目指して、中立公平かつ円滑な議会運営に努めます。

今後とも、市民福祉の向上と市政の更なる発展に向け、力を尽くして参りたいと考えていますので、市民の皆様には、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



小林 真理子 副議長

平成29年11月市議会議員当選。現在2期目

「副議長、女性議員として」

議会からご指名をいただき本年3月から副議長に就任いたしました。自身の器に余る大役でもあり、大変の重さに身の引き締まる思いです。副議長としての公務は増えますが、議員としての姿勢は変わりませんので、これまで通り声をかけていただければと思います。また議会においては、議長を補佐し職責を務めさせていただきます。

私は、皆様からのご支援をいただき平成29年に初当選してから議員活動は7年目になりました。これまでも地域経済や社会福祉などへの理解、法律的なことや行政に関する知識を深めてまいりました。これまで以上に市民の皆様との対話を通して状況を把握していく必要があります。市民の意見や困りごとを市政に反映できるよう、市議会メンバーと連携し、市の課題に対して継続的な議論と提案を行い、本市の発展に向けて努力していきたいと思っております。

また女性議員の一人として、これから政治家を目指す女性を増やしていきたいと考えています。初当選時、甲州市議会の女性議員は2名でしたが、現在は17人中4名が女性で、その比率は23.5%と県内では一番高くなっています。議会内にも女性が増えたことにより、発言の取り扱いや議会内容で取り扱われる課題の内容も変化してきました。

具体的には、「女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める」意見書の採択に向けて、女性議員4人で研究会を作り、協力して全議員の共通認識を高め、令和6年3月定例会にて全会一致での採択となりました。ほかにも一般質問や委員会においても生活に密着したキーワードがよく出されたり、家族のケアがある際には配慮した日程にしたり、条例や規則の範囲内で様々な取り組みがなされるようになってきました。女性議員が増えることは、多様性と新たな視点をもたらされ、より良い政策とつながっていきます。

今後も県内他市に先駆け、多様な視点での施策が展開されるよう議会一丸として取り組んでいきたいと思います。

市議会議員、各学校へ

甲州市子ども議会研究会は市内の小学6年生、中学3年生の全クラス(全22クラス)において、キャリア教育出前授業を行った。研究会に所属する9人の市議会議員が5月の1ヶ月間に全小中学校を巡回した。昨年度より実施し、今回で2回目の取り組み。各チームは共通のスライドを用い各学校にて1時間授業を行う。昨年度の学校からの意見を生かし、本年は小学校用と中学校用のスライドを用意し、より社会科の授業に即した内容とした。



▲県内メディアからも取材を受けました。



▲各学校、様々な質問が。

出前授業とキャリア教育

キャリア教育出前授業で用いたスライドは3部構成とした。市議会の仕組みを、実際の議員が直接説明をするという出前授業の部分と、学校や児童生徒に関わる具体的な事案に対し市と議会がどのように関わってくるかという部分。最後は議員という職業についてのキャリア教育という部分だ。つまり①議会の仕組み②議決の具体例③キャリア教育となる。

子どもたちの思い

普段は会う機会も少ない市議会議員を前にして



▲午後の授業でも元気いっぱいの挙手

「普段何をしていますか?」「なぜ議員になったのですか?」とか、「議員になる前と後では変化はありましたか?」「常に心掛けていることは?」など様々な質問が出た。各市議はそれぞれに自身の言葉で丁寧に説明をし、子どもたちを前に改めてその思いを語る事は市議にとっても良い機会となった。

「市の主役は市長でも市議でもなく市民である」と学び、自分の意見を持つことを大切にしたい、もっと興味をもって地域や市、選挙の事を考えたい」と話していた6年生の姿が頼もしくも見えた出前授業だった。

キャリア教育出前授業のルール①市内小中学校を全







甲州市
豊かな自然 歴史と文化に彩られた 愛知県交流のまち

**甲州市議会
議会の仕組み**

児童生徒合わせて439名を前にしてのキャリア教育出前授業が無事終了しました。先生方ご協力ありがとうございました。
甲州市議会議員一同







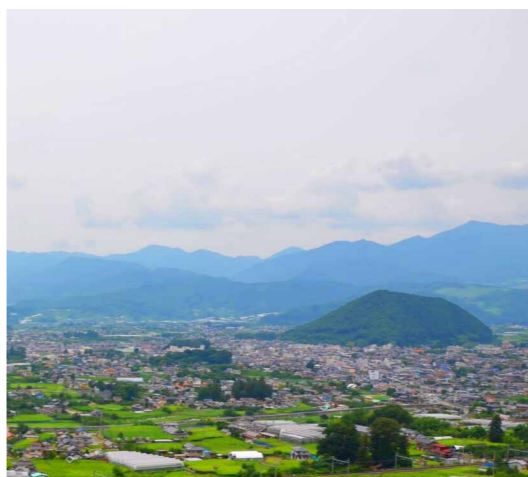


て巡回する事②授業は必ず1時間で終えること③スライドで説明すること④全ての議員が参加すること⑤夏の子ども議会について話すること

8月には、各学校の代表者が市長役や議長役を務める子ども議会を開催する。今年のテーマは「世界農業遺産とまちづくり」次世代を担う子どもたちが地域に関心を持つきっかけにしたい。

令和6年甲州市議会6月定例会は、6月4日から28日までの25日間の会期で開かれ、承認案、条例案、令和6年度一般会計補正予算案など16件の事件について慎重審議を行いました。
主な議決内容を要約してお伝えします。

政策的な経費を加え編成した 一般会計は198億円



3月定例会の骨格予算に対し、今会議で肉付けされた補正予算、市長2期目の本格的スタートとなる（展望はいかに）

◆令和6年度一般会計補正予算（第1号）は、8億7784万9000円を追加し、総額を198億1584万9000円としました。これは市長選の最中に編成され、3月定例会に提出された予算案（骨格予算）に対し、政策的な経費を加え編成された補正予算（肉付け予算）。主な歳出内容は、総務費に定額減税補足給付金給付事業費として2億2473万2000円、衛生費に新型コロナウイルスワクチン接種事業費として8

119万9000円、土木費に社会資本整備総合交付金事業として1億407万4000円、橋梁長寿命化改修事業費として4093万7000円、教育費に小学校教育管理費として4728万3000円を追加するものです。主な歳入内容は、**国庫支出金**に4億3091万3000円、**市債**に2億970万円を追加するもので、可決されました。

◆**税条例の一部改正**は、令和5年12月22日に閣議決定された令和6年度税制改正の大綱を踏まえた「地方税法」の改正により、令和6年4月1日から施行されるものについては専決処分を、それ以外については所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆**特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正**は、市が条例により定める特定教育・保育施設等の運営に関する基準について、参酌すべき基準、従うべき基準等を定め、た基準布令が改正されたことに伴い、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆**特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正**は、本市における子育て世帯の経済的支援を実施するため、子どもの年齢等に関わらず、教育・保育給付認定子どもに係る利

◆**包括支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正**は、市が条例により定める地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数について参酌すべき基準等を定めた厚生労働省令が改正された事に伴い、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

マイナンバーカードの一体化は 本年12月！

◆**国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）**は、374万円を追加し、総額を42億7120万1000円としました。主な歳出内容は**総務費**として12月2日に移行が予定されているマイナンバーカードと健康保険証の一体化事業のシステム

◆**国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）**は、167万6000円を追加し、総額を42億7287万7000円としました。歳出内容は、**総務費**にマイナンバーカードと健康保険証の一体化事業の周知事業費としての167万6000円を追加するものです。歳入内容は、**繰入金**に41万5000円、**国庫支出金**として国庫補助金に126万1000円を追加するもので、可決されました。

◆**財産（動産）の取得について**は、市が来年度統合を実施する塩山中学校と塩山北中学校について、塩山北中学校区の生徒の通学のため中型のスクールバスを2台購入するものです。指名競争入札を行った結果、3736万円で山梨日野自動車株式会社と仮契約を締結

◆**令和6年度一般会計補正予算（第2号）**は、5万7000円を減額するもので、総額を198億1579万2000円としました。歳出内容は**教育費**に特別職給与費として5万7000円を減額するものです。歳入内容は**繰入金**5万7000円を減額するもので可決されました。

委員会構成を変更

6月定例会において委員会の構成が変更されました。（◎委員長、○副委員長）

【予算決算常任委員会】

- ◎丸山国一 ○矢崎友規
- 中村勝彦 日向正
- 岡部紀久雄 廣瀬明弘
- 高畑一幸 青柳好文
- 高野浩一 飯島孝也
- 小林真理子 相沢俊行
- 小野公秀 佐藤浩美
- 有賀公子 萩原哲也

【議会運営委員会】

- ◎廣瀬明弘 ○高畑一幸
- 丸山国一 中村勝彦
- 日向正 岡部紀久雄
- 高野浩一 飯島孝也
- 相沢俊行

【釈迦堂遺跡博物館組合】

- 青柳好文 平塚悟
- 矢崎友規 小野公秀
- 佐藤浩美 萩原哲也

10年以上の貢献 全国市議会議長会から表彰



日向正議員と岡部紀久雄議員と廣瀬明弘議員と高畑一幸議員は、市議会議員として10年以上の長きにわたり市政の発展に尽くされ、市政の進展に寄与したとして全国市議会議長会より表彰されました。



8人の議員が 市政を問う!

一般質問

6月定例会では、産業・教育・福祉など市政全般にわたり、6月17日・18日の2日間、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。6月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。掲載・発行はいつでも9月上旬の予定です。



会議録検索システム

質問議員	質問内容	ページ
丸山 国一 (フォーラム進夢)	①人口減少対策について ②地域活性化について ③防災について ④カスタマーハラスメントについて	8
日向 正 (ひまわり)	①甲州市環境基本計画(第2次)について ②防災、減災について	9
飯島 孝也 (市民ハーモニー)	①子どもの学びに関する施策について ②公共施設管理計画の今後	10
有賀 公子 (公明党)	①多様性社会の実現に向けて ②市民の健康への取り組みについて ③ゼロカーボンシティ甲州について ④住み続けられるまちづくりについて	11
荻原 哲也 (市民ハーモニー)	①クマの「指定管理鳥獣」追加について ②災害時における生活用水の確保について ③小中学生の通学路の安全確保について	12
高野 浩一 (政和クラブ)	①農業振興について ②子育て支援について ③地域福祉計画について ④地域活性化の取り組みについて	13
相沢 俊行 (甲州希望の会)	①消滅可能性市でも「賢く縮む戦略」を持ったまちづくりについて ②今後外国人への門戸拡大が予想される中、本市の現状と行政効率・生産性向上について	14
佐藤 浩美 (日本共産党)	①子どもたちの教育環境の充実のために ②市民の地域理解を深めるために ③若者の力をまちづくりに生かすために ④訪問介護の実情について ⑤若者の命とプライバシーを守るために	15

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

令和6年6月定例会議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 欠席=欠)

種別	議案番号	議案名	議員名														結果			
			荻原 哲也	有賀 公子	佐藤 浩美	小野 公秀	矢崎 友規	相沢 俊行	平塚 悟	飯島 孝也	高野 浩一	青柳 好文	高畑 一幸	廣瀬 明弘	岡部 紀久雄	日向 正		中村 勝彦	丸山 国一	
承認案	承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(甲州市税条例等の一部を改正する条例制定)																		承認
	承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(甲州市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例制定)	○	○	○	○	○	○												
	承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(甲州市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定)																		
条例案	議案第39号	甲州市税条例の一部を改正する条例制定について																	可決	
	議案第40号	甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について																		
	議案第41号	甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例制定について																		
	議案第42号	甲州市指定介護予防支援事業者の指定に関する事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○												
	議案第43号	甲州市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について																		
	議案第49号	甲州市教育委員会教育長の給料月額に関する条例制定について																		
補正予算案	議案第44号	令和6年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)※初日議決																	可決	
	議案第45号	令和6年度甲州市一般会計補正予算(第1号)																		
	議案第46号	令和6年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○													
	議案第47号	令和6年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)																		
その他の案件	議案第50号	令和6年度甲州市一般会計補正予算(第2号)																	可決	
	議案第48号	山梨県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○													
議員発議案	議案第51号	財産(動産)の取得について																	可決	
	議案第3号	地方自治法の一部を改正する法律案に関する意見書の提出について	○	●	○	●	●	●												
報告事項	報告第1号	令和5年度甲州市一般会計継続費繰越計算書について																	-	
	報告第2号	令和5年度甲州市一般会計繰越明許費繰越計算書について																		
	報告第3号	令和5年度甲州市一般会計事故繰越繰越計算書について																		

子どもたちが主役! 市長・議長・議員を体験【子ども議会】 【8月1日(木)開催】

議会の仕組み、 甲州市のことを考えてみませんか……

将来を担う子供たちが議会の体験を通し、市政や地域、社会に関心を深め、主体性と地域への愛着と誇りを育んでいただくお手伝いをさせていただきます。各学校の代表者が実際に議場で議員などの役割を体験します。

今年のテーマは「世界農業遺産とまちづくり」です。
・午前(10:30~11:30)
・午後(14:30~15:30)
※後日、CATVでの放映があります。



※写真は昨年の様子です。

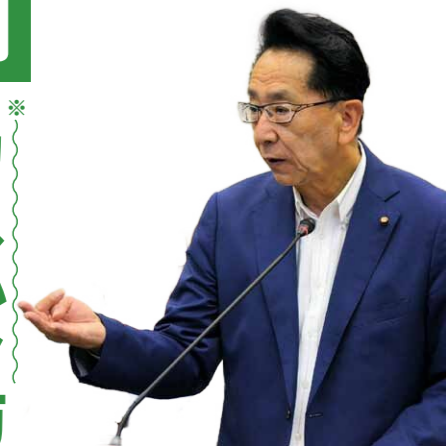
【議場見学】5月22日に大藤・玉宮・神金小学校3年生、6月21日に赤尾保育園ゆり組さんが議場見学に来ました!普段入る事のない議場の様々な設備に興味津々の皆さんでした!



大藤・玉宮・神金小学校3年生



赤尾保育園 ゆり組



丸山 国一 議員

フォーラム進夢



カスタマーハラスメント対策 (厚生労働省 HP)

問

※ カスタハラ防止条例の制定は

答

市役所においても 対策の強化が必要と認識



市では職員向けにカスタマーハラスメント対応研修を実施している

問 人口減少対策10年間の取り組みが成果を得ていない、市の見解はどうか。

答 この報告は特に20代、30代の女性人口を中心とした統計的・機械的な分析であり、人口戦略会議の考え本市に警鐘を鳴らしたものと真摯に受け止めている。

問 全国消滅可能性自治体は896から744に減少しているが甲州市は脱却出来なかった。今後の対応は。

答 お試し住宅の2施設の運用をはじめ、移住相談会、今年度は秋には国内最大の移住の「ふるさと回帰フェア」に初めて参加を予定している。

問 今後については、民間の不動産業者、金融関係と連携し県内でも消滅可能性自治体から脱却した山梨市・富士吉田市を参考として他の自治体との差別化、課題・分析し、しっかりと取り組んでいる必要があると思うが、いかがか。

答 ワイン産業も含めた果樹生産・加工産業・都心へ90分圏内であるが、課題は住居や農地の供給不足であると考えている。

問 住みこころランキング甲州市は5位その点についてはどの様に考えるか。

答 果樹栽培・ワイナリーが盛んで都心へのアクセスが良い街である。

問 市長 この10年間、各自治体は地方創生、人口減少対策を実施、学校給食の無償化・保育料の無償化を実施するも人口減少に歯止めがかからない。少子化・出生率向上、全庁を挙げて議会と、ともに脱却していかなければならない。

答 JRを利用していたり、JRの安全を確保し、様々な自然災害に対応するためにも、取り交わした確認書の見直しについて、JR塩山駅と協議していく。

問 塩山駅南口の都市計画道路の進捗は。

答 全国的に課題とされているカスタマーハラスメント行為、防止ということを条例化する事を提案します。市の認識は。

問 都市計画変更の説明会を年内に県と合同で実施し、

答 市役所においても、カスタハラ対策の強化が必要だと認識している。

問

小水力発電設備の導入の目標と実施は

答

1事業者が市内に導入を計画している



甲州市、山梨市、笛吹市で共同運営している峡東地域広域水道企業団が管理する水道施設に県が設置している小水力発電施設

問 第2次甲州市環境基本計画によると、2030年度の小水力発電設備の導入目標が2カ所になっている。現状と実施について問う。

答 県が募集し1事業者が市内に導入を計画している。計画の公共施設に木質バイオマスボイラー導入は、石油の消費を減少させる意味でも価値がある。公共施設へ導入の進捗を問う。

問 コストや安定供給などの課題がある。また公共施設は、計画的な改修を進めることとなっているため、計画と整合性を図りながら、利用可能性や先進地視察

など調査研究を進める。問 補助事業の実績表中で、利用がないものは、見直しや補助率を上げるか、中止するなど、対応が必要だと思いがいかがか。

問 実績のないものは効果の周知に努め、市民の皆様が活用しやすいよう制度の見直しを含め検討していく。

問 農業関係のゼロカーボン事業に4パーミル・イニシアチブがあるが、現状と今後の計画を問う。

問 無煙炭化器は、昨年度JAフルーツ山梨ハウス部会が、県の補助事業を利用して14台、これとは別にJ

Aフルーツ山梨が、大小7台整備し、希望する組合員に貸し出している。実績は、昨年12回、本年はこれまでに10回の利用がある。今後も、農家に啓発を行い、取組を広げていきたい。

問 計画では、市のリサイクルシステムに触れてないが、現状と今後の方針は。

答 現在124カ所に設置し、資源物の分別回収を実施しており昨年度の回収量は約1480トンである。さらなる分別の徹底を行い、資源物の回収量の増加及びリサイクルに係るコストの削減を図り、新たなリサイ

クルシステムの研究も含め、取り組んでいく。問 生ごみの排出が多い公共施設において、燃えるごみとして処理しない設備を設置し、CO2の排出を減少させる考えはないか。



日向 正 議員

ひまわり



甲州市環境基本計画 (第2次) (市 HP)

問 地震発生時、建物崩壊による犠牲が多い。犠牲者を少なくするために崩壊が

予想される建物にどのような対策を行っているか。答 昭和56年以前の木造住宅は、所有者本人の申請を受け、無料の耐震診断を行い、耐震が必要となれば国、県、市による補助対象事業となる。耐震化を促すよう今後も引き続き周知、啓発活動を展開していく。

*カスタマーハラスメントの略。顧客や消費者からの度を越えた、または悪質なクレーム・要求のこと。



飯島 孝也 議員

市民ハートニー



わだつみ平和文庫（関連記事）
（市 HP）

問

夢をかなえる学びとは

答

自分に合った方法で自ら学ぶ

問 子どもの学びについての施策が、「確かな学力育成」から「夢をかなえる学び」に改まった。これが教育格差の是正や子どもたち一人ひとりの学びの保障にどうつながるのか。

答 一人一台ICT端末の導入により、子ども達一人ひとりが自分に合った方法で自ら学ぶ環境を整え、友達と多様な考え方を共有してさらに自分の考えを高めていく取り組みが求められている。

将来が見通せない不安の多い世の中でも、前向きに生きていき、夢をかなえる。



タブレットで勉強する子ども

これを進めることで格差の是正にもつながる。

問 子どもが学校に合わせるのではなく、子どもが学校を選ぶ体制にできないか。

答 市内小中学校はすべて公立の学校なので、就学校の指定が恣意的に行われたり、保護者に不公平感を与えないよう、すべての学校を平等に扱っている。

問 不登校児童生徒支援協議会は現状をどのように分析をし、どんな課題に取り組んでいるのか。

答 本年度は、学級満足度調査に基づく不登校児童生徒への未然防止への取り組み、アプリを活用した心SOS観察事業、教育支援センター「陽だまり教室」の活用、児童生徒支援ブックの活用等を行う事としている。

問 幼児教育と学校教育の連携、5歳児から小学1年生の架け橋期の取り組みを問う。

答 本年度の取り組みとして、幼児教育でのアプローチ「チャリキュラムと学校教育でのスタートカリキュラムを統合させた架け橋カリキュラムを策定することとしている。

問 副市長が会長を務める公共施設等活用検討委員会の組織体制、今後のスケジュール、方向性を問う。

答 副市長 設置要綱に基づき、会長に関係課長を加えた10名で組織しており、市民サービスの維持、向上を前提に財政負担の軽減を目指しながら、施設に適切な管理、運営方法や活用方法について検討している。

問 ぶどうの国文化館について、ぶどうとワインを主体とした、歴史文化と合わせて、わだつみ平和文庫の一部を展示公開してきた。今年度に入り、地元からの要望の経過なども踏まえ地域の皆さんにも様々な用途で利用していただけるよう見直しの準備を進めている。様々な関係者にご意見を伺いながら、関係例規の改正や管理体制の検討などを行う。

問 わだつみ平和文庫は塩山地区にあって、歴史を刻んできた。市民の声を集めあり方を考えることはできないか。

答 市長 わだつみは塩山地区にという方向と、文化館は勝沼地区の方の有効使用も考えていきたい。

※1 幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続や学びの連携を図る教育課程・保育過程の事
※2 小学校へ入学した子どもが自己を発揮し、新しい学校生活を作り出すための教育課程



有賀 公子 議員

公明党



健診（検診）のお知らせ
（市 HP）

問

大切な歯を守る取り組みは

答

新たに20歳を無料検診に

問 多様性社会の実現に向けて手話言語条例制定の考えはあるか問う。

答 市長 地域、事業者等それぞれに手話が言語であることの理解を深めていただき、条例制定に対する機運を高め、見極めながら検討していく。

問 歯周疾患検診の受診率と取り組みを問う。

答 2歳・5歳児の歯科検診、20歳から75歳までの市民を対象とした歯周疾患検診の費用助成を行っている。特に、30歳から70歳の10歳刻み年齢は、自己負担金を

全額無料としている。歯周病が早産のリスクとなり得ることから、妊婦の歯周疾患検診を独自事業として無償化、76歳以上の後期高齢者口腔検診も無料で導入している。令和5年度の受診率は、幼児歯科検診98.7%、20歳から75歳は3.6%、30歳から70歳の10歳刻み年齢の平均は17.4%、76歳以上は3.9%、妊婦歯周疾患検診44.4%である。

問 大切な歯を守るための今後拡充する取り組みや健診の周知の方法を問う。

答 新たに20歳を無料検診の対象に加えるため一般会

計補正予算に上程した。また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、口腔機能低下防止プログラムの実施、健診の受診率向上や歯科保健に関する周知啓発に取り組む。

問 生ごみ処理機等購入補助の利用状況と効果は。

答 4・5年度の2年間の実績は、ごみ処理容器62件、生ごみ処理機28件、生活系ごみ収集搬入量の可燃ごみの量、令和元年6239トンに対し5年度6088トンと効果を得た。

問 食品ロス削減の取り組み



子どもたちが環境問題の知識を深める冊子

問 子どもたちが知識を深め、積極的に環境問題に取り組めるように、小学4年生に「3Rまなびあいブック」、小学5年生・中学1年生に「子ども環境白書」を配布、広報の掲載や環境学習イベント等で啓発を行っている。

問 高齢者のごみ出し支援等の現状の取り組みを問う。

答 可燃ごみのごみ出しを生活支援サポート事業として実施している。おたすけサポートサービスにおいて、要支援1・2に認定された

問 結婚して居住を考える方の応援・支援を問う。

答 居住及び引越し費用を夫婦共に29歳以下は60万円、39歳以下30万円補助。

問 不妊治療助成金の引き上げの考えはあるか。

答 考えていない。

問 男性の育休推進の取り組みの考えはあるか。

答 男性の育児休暇についての研修を行う。

※3 Rは Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) の3つのRの総称。



荻原 哲也 議員

市民ハートニー



日本水道協会
(公式HP)

問 クマの「指定管理鳥獣」追加について

答 クマに関しては、捕獲頭数割り当ての予定はない

90頭の実績があるが、クマに関しては、現時点で捕獲頭数を割り当てられる予定はない。

問 災害時の生活用水確保についての基本的考えと現状を問う。

答 大災害時には施設、人員両面で困難な状況に陥ることが予想されるため、全国の水道事業者等で構成される日本水道協会による応急給水や、配水管の復旧などを、広域的な相互応援体制を整えている。加えて、応急給水用の水を3か所の配水池に、合計6500トン確保することができる。

問 日本水道協会とはどのような組織で、能登半島地震において、どのような応援を行ったのか。

答 当協会は、全国自治体の水道事業者で構成されており、本市は関東ブロック山梨県支部に属している。能登半島地震の際は、中部ブロック長の名古屋市上下水道局から応援要請を受け、山梨県支部長である甲府市上下水道局が1月4日から3月18日までの間、輪島市志賀町において、給水ポンプ車による応急給水の支援を行った。

問 小中学生通学路の交通安全を推進するに当たり、本市の取り組みを問う。

答 県防犯協会に委託し、青色パトロールカーによる地域巡回を行うとともに、スクールガードリーダーによる登校時の安全指導を行っている。甲州市通学路安全推進会議を年2回開催し、昨年度は122か所の要望のうち44か所の整備を行った。



通学路の交通安全対策として市が設置した道路舗装

問 本年度環境省の省令改正により、北海道のヒグマと本州のツキノワグマが指定管理鳥獣に追加された。ツキノワグマの繁殖率は低く、過度に捕獲されることで容易に絶滅の危機に瀕する。環境大臣は、人の生活圏への出没防止の環境整備など捕獲に偏らず被害防止の取組を実施する、と述べた。本市の捕獲と保護のバランスが取れた政策のかじ取りについて、見解を問う。

問 建設課で実施した過去3年間の整備実績を問う。

答 グリーンベルト設置が4件、延長約3900メートル、その他安全対策としてカラー舗装、ラバーポール、路面標示、防護柵等が40か所となり、合計事業費が約4100万円である。

問 環境センター跡地の公園開園までの予定は

答 本年10月頃から地域説明会開催を計画している



芝生をメインに緑の充実した公園に生まれ変わる環境センター跡地

問 本市の農地の現状は。

答 昨年度調査で約245haの遊休農地を確認。再生可能農地は78ha、再生困難農地が167haである。

問 企業の農業経営推進支援モデル事業の内容を問う。

答 遊休農地再生などに取り組み事業者に対して支援する県の補助制度である。市ではスマート農業をどのように進めていくのか。

問 農業IoT機器等購入支援事業を実施しているが、機器が高額なものも多く新しい技術にためらいのある農家も多い。今後も県やJAなどと連携していく。

問 放課後児童クラブの関係者への二一ス調査の準備状況を問う。

答 アンケートを8月から実施の予定で準備している。

問 保育料無償化の詳細は。

答 本市に住民票があり、保護者の所得に拘らず、市内外の保育施設利用の子ども達が対象となる。9月実施、子育て世代の経済的負担の軽減を図る。

問 保育士の数の確保、質の確保についての考えは。

答 年度途中の実施であるので保育士の数の確保が困難になる場合も考えられるが、保育士の職を離れた方にも復帰してもらうなど人材確保に努め、各種研修会への参加により質の向上を求めている。

問 第3次地域福祉計画、「住みやすいまちづくり」の主な取組を問う。

答 塩山駅前の視覚障がい者誘導ブロックやバリアフリー化した於公園のトイレの設置を完了し、現在塩山バイパスの歩道フラット化を推進している。

問 甲州市再犯防止計画の策定において包括的な支援ネットワークが必要ではないか。

答 罪を犯した者等の社会復帰支援は民間協力者の活動に支えられている。保護司、更生保護女性会、更生保護ボランティア、弁護士などが連携している。

問 環境センターごみ処理場跡地は公園に生まれ変わるが開園までのスケジュールを問う。

答 本年5月に測量設計業務を発注。芝生広場、利用者駐車場、水飲み場、トイレ等を計画し、災害時の避難場所利用としても検討してゆく。10月頃地域説明会、

問 通勤快速停車駅を塩山駅まで延伸の働きかけを。

答 JRRと勉強会を行っているが延伸は困難である。



高野 浩一 議員

政和クラブ



甲州市地域福祉計画
(市HP)



相沢 俊行 議員
甲州希望の会



外国語表記の家庭ごみ
ガイドブック
(市HP)

問 峡東3市でなぜ本市だけ2050年までに消滅可能性自治体とされたのか

答 推計では20代から30代女性の人口減少率が50%を超えるため

問 峡東3市でなぜ本市だけ2050年までに消滅可能性自治体とされたか理由、分析結果を問う。

答 2020年と2050年の将来推計人口の比較で、20代から30代の若年女性の人口減少率が50%を超えたため社会減対応が極めて必要と判定された。他2市は減少率が50%未満。本市は若年女性の定着率が低く働く場、活躍の場の創設が重要と分析する。3市とも自然減対策が必要、社会減対策は、本市が極めて必要、他2市は必要との判定。実態はその差はあまりないと考



多言語対応のAI通訳機

問 若者世代とりわけ若年女性の働き口・職場づくりとしての経済産業振興への道筋の考えを問う。

答 市長 企業誘致は1ヘクタール以上の立地が必要で、農業関係で農地を減らすこと、農振の関係でなかなか難しいが、市が一体となり新しい方向性に向け議会の理解もお願いする。

問 在住外国人に対して多言語表記の家庭ごみガイドブック作成の経緯と活用実態を問う。

答 ゴミの出し方や分別等のルールの理解に苦慮され、外国語版のガイドブックの要望が多く令和4年度に作成した。言語はベトナム語、中国語、英語の3か国語版のガイドブックを転入手続時に市民課、環境課、各支所で配布しホームページからダウンロードも可能。

問 世界農業遺産の認定を受けての取り組みは

答 市民の皆様にご学んでいただける機会をつくる

問 子ども達の教育環境の充実について、先生が不足している学校があったが改善されたのか。

答 県教育委員会への教職員確保の要望を行い令和5年度末の人事異動で解消された。

問 学校用務員を学校1人配置からシルバー人材センターに委託し、2人交代制で行っている事例があるが人件費節約のためか。

答 人件費と委託料の差は約200万円の増額。その目的は人件費節約ではなく、一人当たりの業務量の負担軽減を図るため。

問 世界農業遺産が認定され1年経過した。市民の地域理解のためにどのような取り組みを展開したのか。

答 小学生向けにDVD動画を制作、各学校へ配布し峡東地域の農業の価値を伝える教材として活用している。今後も市民の皆様へ世界農業遺産について学んでいただける機会を作り地域の理解を深めていく。

問 地域学習を深める有効手段である文化財。その説明版の整備計画はどのような進んでいるか問う。

答 市内各地に設置されている文化財の説明版は、全

容の把握が難しいため計画的に修繕を行う事は困難であるが、現状把握に努め順次対応していくように考えている。

問 若者の力をまちづくりを生かすため実際に大人と一緒に行動を起こすという仕掛けを作ることとは出来ないか。

問 4月に訪問介護報酬が改定されたが市の見解は。

答 訪問介護サービスの充実には不可欠。基本報酬引き下げによる事業運営への影響が懸念される。



小学生向けに作られたDVD 峡東地域世界農業遺産推進協議会HPで見ることができる

問 自宅での生活が続けられること、提供する方にとってはやりがいや誇りを持つて仕事に取り組めることが大切だと考える。

答 若者の人口が減っている中で、甲州市の活性化に



佐藤 浩美 議員
日本共産党



峡東地域世界農業遺産推進協議会
(公式HP)

* R 6年4月、民間の有識者で作る人口戦略会議が発表した、2050年までに20代から30代の若年女性が半減し、消滅する可能性がある自治体の表現。新聞メディア等で一斉報道された。

総務文教常任委員会

6/21

6/28

甲州市立塩山中学校スクールバス中型バス2台購入



塩山地域中学校再編について(市HP)

総務文教常任委員会を6月21日、28日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■甲州市税条例の一部改正
どのように変更されたのか問う。
答 令和6年法律第6号の

法改正に伴い同じ内容が存在することになるため、法律の趣旨に基づき、条例の内容を削除するものである。

■財産(動産)の取得
スクールバスの購入目的について問う。

答 中学校の再編に基づき塩山北中学校から塩山中学校に通学する生徒の通学手段の確保のため。乗車定員は45名。

■一般競争入札で入札参加者は2社、落札した日野自動車のほかの1社は市内市外どちらか問う。

答 入札参加者は既にホームページで公開している。もう1社は市内の業者である。

■勝沼中学校再編時における生徒の送迎方法とは異なるのか問う。

答 勝沼中学校再編に伴う大和地区の生徒を勝沼中に送迎するためには10人乗りのスクールタクシー(ハイヤー)を用いている。今回はバスのため根本的に異なる。

■中型バス2台購入の当初予算4000万円、落札率を問う。

答 予定価格4400万円960円に対し、落札額3736万6880円。落札率84.92%である。

■購入した中型バスの安全性の仕様を問う。

答 標準の必要装備に加え、更なる安全性として置き去り防止支援安全装置の装着、前後、室内3か所のドライブレコーダーやバックアイカメラ、乗降のための車高調整(フロントクラウチング)を追加架装した。

■スクールバス運行に向けた今後のスケジュールは。

答 来年4月の運行開始に向けて、まずは業者の選定を行う。また実際の運行に

向けた要綱、またスクールバス運行時間帯以外の使用方法についても他市を精査し要綱等を定めていく予定。

■その他で質疑した項目は以下の通りです。

◎ふるさと納税返礼品の厳格化◎消防団員の活動◎エイムズ市中学生との国際交流事業◎教育長交際費公開及び要綱◎給食センターへの統合移行計画◎塩山中学校及び塩山北中学校統合準備委員会の進捗状況◎夏休みの学校プールの利用状況◎上条集落の古民家改修補助事業の経過◎甲州市歴史的風致維持向上計画◎文化的景観保存活用計画策定◎部活動地域移行

総務文教常任委員会
◎高野浩一 ◎飯島孝也
丸山国一 廣瀬明弘
高畑一幸 青柳好文
平塚 悟 相沢俊行
有賀公子



写真と同タイプ車両が購入された。塩山北中学区の生徒の足となるスクールバス

常任委員会
レポート

動画でCheck!



厚生経済常任委員会

6/20

保育費無償化に伴う課題を問う



子育て支援課(市HP)

厚生経済常任委員会を6月20日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
記録された媒体の保管方法を問う。

答 データはすべてシステム内で管理している。データ上の管理となる。

■特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等の一部改正
各施設の3歳未満児の追加受け入れ可能人数は。

答 公立保育所は新規受け入れ可能人数は22名、保育士の確保ができれば28名。私立子ども園は31名。

■各施設の定数に対しての利用者数、入所率は。
答 公立4カ所の保育所は定員285人、利用者数93人、入所率は33%、私立8カ所の認定子ども園は定員592人、利用者数561人、入所率95%である。

■あと5割ぐらい新規の需要が生まれた場合、新規に50人ぐらいの保育士が必要。どう確保するのか。
答 ハローワークや山梨保育士・保育支援センターの活用、離職者の復職などをすすめる。また、令和7年度の新規入所申し込みを本年11月に実施するので、状況を見ながら保育士の確保について協議を行う。

■受け入れを公立で対応するとうだいでなく、私立の定員を増やすなど、柔軟な対応は出来ないか。

■最後の若が公立と位置づけ保護者の意向に沿った入所ができるよう取り組みを問う。
答 保育士の確保のために給与など処遇改善の取り組みを問う。

■大変重要な課題だと認識している。関係各課と協議を重ねていく。
答 預かり保育は有償だが無償の保育園の籍を望む場合にどう対応するのか。
答 保育所に籍を置くには保護者が勤務するなど保育の必要性が無ければ一時預かりを利用してもらうことになる。今後の研究課題として取り組む。

■その他で質疑した項目は以下の通りです。
◎空き家の調査方法及び進捗状況◎省エネルギー住宅への補助◎環境基準を超え



質と量、さらに必要子育て支援

た市内の井戸水のその後の対応◎環境センター跡地の自然環境の保全について◎障害者へのおむつ支給◎公立保育園の施設整備◎新紙幣に伴う券売機の対応◎英語版観光パンフレットのリニューアルについて◎森林環境税の事業等への充当について◎立地適正化計画の

活用方法
今年度のスケジュールと進捗状況◎耐震診断及び耐震化補助の実績◎旧花月ビルの活用方法

厚生経済常任委員会
◎中村勝彦 ◎矢崎友規
日向 正 岡部紀久雄
小林真理子 小野公秀
佐藤浩美 萩原哲也

常任委員会
レポート

動画でCheck!



予算決算常任委員会

現行の健康保険証の発行 12月2日終了へ

予算決算常任委員会を6月4日、24日に開催し、令和6年度補正予算を審査しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
○システム改修の委託先は新たに選定するのか。
○国民健康保険の現行のシステムを改修するため業



マイナンバーカードの保険証利用について(厚生労働省 HP)

者の変更はない。
○現行の健康保険証の発行の終了について問う。

○マイナンバー保険証を基本とする仕組みに移行される為、12月2日からは被保険者証の新規発行はなくなる。

○今後の対応は。

○7月中旬に8月1日からの1年間分の被保険者証を発送し、次に9月下旬に被保険者資格情報の確認の為、個人番号のお知らせを全員に発送する。その後、マイナ保険証を保有していない方には資格確認書を発行し、マイナ保険証を保有している方には今の保険証と同じ内容を示すものを交付する。

○8月に交付される保険証はいつまで使えるのか。
○来年の7月31日までは

6/4

6/24

使用できる。

○市民への周知、医療機関との連携、情報の共有が必要と考えるが、その方法は。

○11月の広報にて制度の変更を周知する。マイナンバーの確認通知にはリーフレットの同封、庁内のデジタルサイネージの活用、医療機関へは国からの通知の確認及び情報の共有、システム改修も行い対応していく。

予算決算常任委員会
◎丸山国一 ○矢崎友規
中村勝彦 日向正
岡部紀久雄 廣瀬明弘
高畑一幸 青柳好文
高野浩一 飯島孝也
小林真理子 相沢俊行
小野公秀 佐藤浩美
有賀公子 荻原哲也

■地方議会が進める主権者教育事例集に甲州市議会の取り組みが掲載
甲州市議で構成する子ども議会研究会が昨年から実施している「子ども議会・キャリア教育出前授業」が、全国都道府県議長会及び全国市議会議長会並びに全国町村議長会が発行している「地方議会が進める主権者教育事例集」に掲載された。市の部門として甲州市議会の中のひとつとして取り上げられた。掲載事例は県で10事例、市で8事例、町村で5事例の計23事例。



保育料完全無償化のために 2634万9千円

■令和6年度一般会計補正予算(第1号)

○スボ少に対して諸施設使用料の減免措置が実施されるが文化活動についての減免措置は考えないのか。
○検討させてほしい。

○新婚生活支援事業補助金は、夫婦ともに29歳以下は60万円、39歳以下は30万円という差をつけるのはいかがなものか。
○今年度の推移を見て、来年度以降について考える。

○スマートフォン購入補助事業の対象者は。
○65歳以上で、初めてスマートフォンを購入する者で市指定の販売店から購入し、市が指定するスマホ教室を受講した者に上限2万円補助する。

○地域活性化起業人派遣事業について見直しを問う。

○市の課題解決、活性化を目指し企業から専門人材を派遣してもらう事業である。庁内各課から公募して今年度1名からまず始めるが、各課からの要望や財政

○当局とも相談して来年度以降については検討する。

○塩山一ノ瀬高橋・落合地区送迎タクシー運行委託事業導入の経過を問う。
○勝沼健康福祉センターの指定管理者である社会福祉協議会が温泉への送迎のため自主事業として実施していた。実際には温泉施設へ行く人がいないが買い物等の市民の送迎が必要であり、月2回の往復を継続するため福祉的な目的として社協に委託することにした。

○環境保全費の電動アシスト自転車購入事業の目的と対象になる年齢層は。
○化石燃料を使う移動手段から環境負荷の少ない電動アシスト自転車に転換を促す。上限2万円の補助で1世帯に1台を要件とする。

○農業振興費企業の農業経営推進事業モデル事業の支援の企業の目的はあるか。
○市内にある耕作放棄地を開墾して畑に再生する事業で、県の単独補助事業であり市内の企業に適用予定

○市内各課から公募して今年度1名からまず始めるが、各課からの要望や財政



甲州市電動アシスト自転車購入補助金(市HP)

○一ノ瀬高橋6号線の監視カメラ事業の詳細を問う。

○監視カメラ機能だけでなく、センサーによる雨量や積雪量など気象観測とともにそのデータの送信などの機能、表示板設置で費用は390万円になる。

○立地適正化計画を策定する際にパブリックコメントや、市議会への報告の予定はあるか。
○庁内検討会、アドバイザー会議を経て、できるだけ早く説明会を開く予定。議会へは全員協議会にて報告する予定である。

○給食費無償化や保育料無償化の財源をふるさと納税から充当している。これについての考え方は。
○令和3年度の給食費無償化についての条例では「当分の間」という文章も入っているが、現在まで継続してきている。3億6千万円を一般財源で賄うには大きな金額であり財源を他に求めるところがなく、現状

○東雲小学校の給食室改修及び搬入口増設工事設計委託業務が予算化されたが、勝沼地区の小学校の給食をセンター方式にするということがあるか。
○平成26年、現在の給食センターを建設した際、市内すべての給食調理場をセンター方式にしていこうというご理解いただいた。施設設備の老朽化やアレルギーに対応した除去食の提供という問題解決のために



購入に際して上限2万円の補助が措置される電動アシスト自転車

○東雲小学校の給食室改修及び搬入口増設工事設計委託業務が予算化されたが、勝沼地区の小学校の給食をセンター方式にするということがあるか。
○平成26年、現在の給食センターを建設した際、市内すべての給食調理場をセンター方式にしていこうというご理解いただいた。施設設備の老朽化やアレルギーに対応した除去食の提供という問題解決のために

○ひとまず来年度2学期から東雲小をセンターからの配送方式に変えてゆく。
○地域指導クラブの指導員関係経費の内訳と計画は。
○この夏休みから開始するラグビーの合同部活動のために指導者4名3時間を月2回、7か月分と保険料を計上。女子ソフトボールは拠点校として塩山中学校の顧問教師が他校の生徒も指導する。地域移行推進委員会が課題や解決策について検討し、来年度の方針を検討してゆく。



表紙の写真



1点を争う手に汗握る展開にドツと沸き起る歓声。塩山体育館で行われた小学生の全国予選。塩山ハンドボールスポーツ少年団はあと一步のところまで全国への切符を掴む事は出来なかった。競技人生は始まったばかり、悔し涙を糧に頑張れハンドボールキッズ。(塩山体育館・関東一円の小中学生が1年を通じて練習と交流人口の規模は大きい)

のんちゃん 絵日記 (作)G.M.N. 〇月X日



9月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28	29	30	31
			本会議 (開会) 予算決算 常任委員会			
9/ 1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	予備日	厚生経済 常任委員会	総務文教 常任委員会	
15	16	17	18	19	20	21
		予算決算 常任委員会 (補正予算)	予算決算 常任委員会 (決算)	予算決算 常任委員会 (総文分科会)	予算決算 常任委員会 (総文分科会)	
22	23	24	25	26	27	28
		予算決算 常任委員会 (厚経分科会)	予算決算 常任委員会 (厚経分科会)	予備日	予算決算 常任委員会	
29	30	10/ 1	2	3	4	5
	本会議 (開会)					

○午前 10 時開会です。(日程変更はホームページ等でご確認ください)
○市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひ議会議場・委員会室(市役所本庁舎 3階)へお越しください。

こちら編集室
 議員が3名ずつのチームになって、市内の小中学校に市議会の役割などを話す授業を行う事が出来た。せっかくなので、残念ながら一人もいなかった。市民の代表としての市議会の活動が、生徒の日常からかけ離れたものになっていることを改めて認識した。子ども達に読んでもらえる議会広報、その視点で出来る上がった広報を見ると課題が沢山見えてきた。現在の議会広報の記事が一般質問と委員会審議の内

- 容の紹介となつては、これを、編集委員が輪番で独自の視点で議会レポートを書き、掲載してはどうだろうか。市民の代弁者である議員が自分の言葉で記事を書くことで、市民と議員の対話のきっかけにもなるかもしれない。(日)
- 議会広報編集委員会
 市長 平塚 悟
 編集委員長 小野 公秀
 副委員長 小林 真理子
 丸山 真一
 日向 国正
 岡部 紀久雄
 廣瀬 明弘
 青柳 好文
 相沢 俊行
 佐藤 浩美

輝く甲州市民
 えんどう みちのり
遠藤 未知典さん
 塩山中学校 3年
 2024BMX 世界大会 出場 (BMX RACING WORLD CHALLENGE)
 2023JBMXF 大東建託シリーズ年間 2位

「初めての世界戦、自分よりレベルの高い海外の選手と走れたことはとても良い経験となりました。しかもレース中も緊張せずに、とても楽しむことができました。」と世界大会デビュー戦を振り返る。BMXの魅力は「お父さんに誘われて始めたBMXですが、初めてレースに出たときの楽しいという感覚が今も競技を継続している原点。BMXは年齢や性別に関係なく、みんな楽しく練習が出来るスポーツ。色んな仲間と一緒に乗るのがとても楽しいです。」と話し、「これから10月に全日本選手権、JOCやJBMXFの年間シリーズがあります。大会に向けて、まずは怪我無く、そして表彰台に登れるように頑張ります。練習コースもすぐ近くにあるわけでもなく、レースのための準備にお金も当然かかる。目標に向かって練習できる環境を作ってくれる親には本当に感謝しています。そのためにも、もっともっと努力して日本国内でもっと良い結果が出せるよう頑張ります。」と語ってくれました。

甲州市議会広報 No.75

発行 甲州市議会
 発行責任者 甲州市議会議員
 編集 議会広報編集委員会

〒404-8501 山梨県甲州市塩山上於曾 1085 番地 1
 TEL.0553-32-2111 内線 3111 FAX.0553-32-3122
 メール gikaijimukyoku@city.koshu.lg.jp

甲州市ホームページで
 議会広報のバックナンバー
 が読めます。
 この印刷物は再生紙を使用しています。